

公表日

R8 年 2 月 20 日

事業所名

こぼんはうすさくら 盛岡南教室

保護者等数(児童数) 40名

回収数 37件(割合92.5%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	6	0	2	・児童発達支援から利用しているが、放 デイの部屋は見たことがない	・モニタリング時に部屋の様子を定期的に 見ていただきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24	2	0	11	・職員の先生の対応に幅がある	・職員の研修への参加機会を増やし、スキ ルアップを目指す
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている と思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、 バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いま すか。	20	8	0	9		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いま すか。	30	0	0	7		
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性の ある支援が受けられていると思いますか。	26	11	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援 内容と合っていると思いますか。	35	2	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画） が作成されていると思いますか。	37	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライ ンの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、 「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に 必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	37	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いま すか。	37	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると 思いますか。	37	0	0	0		
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動 する機会がありますか。	3	15	5	14		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等 について丁寧な説明がありましたか。	37	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明が なされましたか。	37	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われ ていますか。	36	1	0	0		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の 状況について共通理解ができていると思いますか。	30	7	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	13	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	35	1	0	1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士 の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士 の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていま すか。	18	10	0	9		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備され ているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があること について周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に 対応されていますか。	33	4	0	0		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされ ていると思いますか。	35	2	0	0		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	37	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	0	0	8		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	0	0	15		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	35	0	0	2	・地震の際、机の下に隠れ訓練したことを教えてくれました。親がいなくても身を守る術を覚えてくれて安心しました。	・今後も毎月様々な訓練を行います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	0	0	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	7	0	8		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	37	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	34	3	0	0	・いつも色々なことをしてくれて、できなかったこともできるようになりました。	・今後も様々な経験ができるよう支援を提供します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	32	5	0	0	・子、親への支援いつもありがとうございます。本当に助かっています。	・これからもよりよい支援を提供できるように努めてまいります。

公表日

R8 年 2 月 20 日

事業所名

こぼんはうすさくら 盛岡南教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	・静養室を設け、クールダウン等をできるようにしている	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	・送迎等で部屋の職員が手薄になる時は、事前に応援を頼んでいる	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	・写真やカード、イラスト等で行動をわかりやすくしている ・けがに繋がりそうな部分（角など）は事前にマット等をしている	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	・日々の清掃、消毒を徹底している ・療育終了後にその日使用した玩具の消毒をしている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	・静養室に自由に入浴できる	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2	・毎日の朝礼や月数回の会議にて職員で話し機会を設けている	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・年1回アンケート調査を実施し、アンケート結果をもとに、職員で話し合い業務改善に務めている	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・朝礼や職員会議等で意見を出し合い、検討している	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1		現在は行っていない
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・定期的な研修の機会を設けている ・外部の研修等も案内を共有し、希望者は研修に参加している	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・5領域に沿ったプログラムを作成し、ブログでプログラム内容を公表している	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	・児発管や専門職員がアセスメントをし、面談や支援会議を行い、作成している	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・朝礼や会議、日々の話し合いの中で検討し、職員での共通理解につなげている	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・会議での計画内容の共有や、すぐに計画書を見返せるように工夫している	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	・運動面やソーシャルスキル等の評価スケールを利用し、アセスメントを行っている。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	・会議で支援内容を検討し、設定している	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・会議等で話し合いをしながら、内容を検討している	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	・同じ曜日、同じ週で内容が被らないようにしている	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	・こどもの特性に合わせ、個別と集団の活動を組み合わせ支援している	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・朝礼で情報共有している	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・支援終了後の振り返りと次の日に朝礼にて情報共有を行っている	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	・業務日報へ記録し、職員への共有を計っている	

適

切 な 支 援 の 提 供	23	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・6か月に1度、モニタリングを行い、計画に見直し等を行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	0	・子どもの特性に合わせて、総合的な活動に繋がるよう支援している	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・写真等で選択できるよう促している	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	・必要に応じて連絡を取り合いながら情報共有を行っている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・必要に応じて連絡を取り合いながら情報共有を行っている ・必要時に支援会議等を開催している	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	・必要に応じて連絡を取り合いながら情報共有を行っている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	2	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2		
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・連絡帳や面談等で情報交換を行っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0		
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・契約時、内容変更時に説明を行っている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	・アセスメントや面談時に意向を確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・連絡帳や送迎時に相談を受けた際は児発管に報告し、対応している	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	1	・保護者会を開催している	・保護者同士で関わる機会が少ない
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・契約時に苦情に対する窓口について説明。また、会社での苦情委員会を設け、迅速に対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・ブログやリタリコで事業所の説明や日々の活動の様子を発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・個人情報の記載があるものはシュレッダーをかけることを徹底している	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	・写真やカード、イラスト等を使用している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4		・地域住民を招待する行事がない
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	・それぞれのマニュアルを作成し、研修機会を設け、周知している	

非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	・毎月の活動プログラムに取り入れて訓練を行っている
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	・薬の投薬について事前に服薬依頼書を記載をお願いしている
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	・契約時に事前に食物アレルギーを確認している
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画に基づいて訓練を実施している
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・見やすい場所に掲示してある
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・定期的に研修を行っている
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	会議にて身体拘束について検討し、決定事項を契約時に保護者に説明している